北海道浮魚ニュース

平成 19(2007)年度 15 号 (通巻 No.248) 2007年9月3日

北海道立水産試験場

ホームページ: http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/ukiuo/uki_index.htm

道西日本海スルメイカ調査結果

中央水試調査船おやしお丸で実施したスルメイカ調査の結果をお知らせします。

・調査期間:2007年8月28日~8月31日

・調査船:おやしお丸 (イカ釣機6台、イカ用集魚灯22灯装備)

今回の調査は、今年からの調査のため前年との比較はしませんでした。

CPUE 1~3, 外套長のモードは21, 24cm

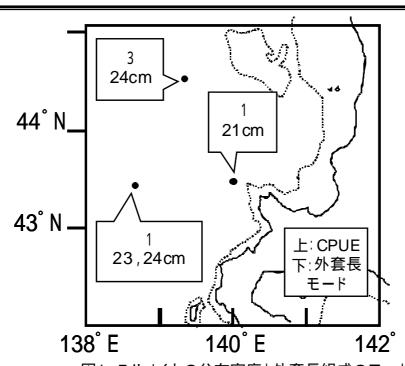


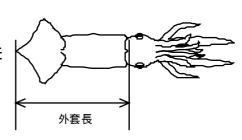
図1 スルメイカの分布密度と外套長組成のモード

スルメイカの分布密度

スルメイカの分布密度(CPUE:自動いか釣機1台1時間当たりの漁獲尾数)は1~3でした(図1)。北側の調査点が,3と最も高くなっていました。

スルメイカの大きさ

スルメイカの大きさは、外套長(胴長)組成のモード(最も多く漁獲されたイカの大きさ)でみると、 北側の点が 24cm と最も大きかった(図1)。



調査海域全体では、24cm にモードがあり、それに続いて 21cm が多くなっていました(図2)。

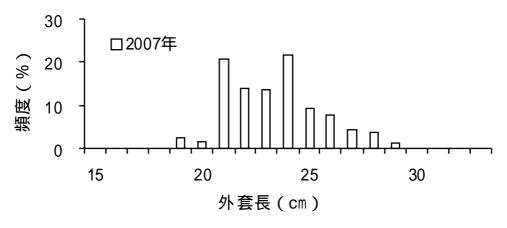


図2 スルメイカの外套長組成図

水温分布

調査海域の表面水温は、20.3~24.5 でした。50m 深水温は,5.8~17.1 でした。

(文責:中央水産試験場資源管理部,TEL:0135-23-8707,FAX:0135-23-8709)